

第66回西部在宅ケア研究会

超高齢社会で急増する心不全

心不全とは？

「心不全パンデミック」 を地域で乗り切る

心不全パンデミックとは？

～我々も「心不全ケアチーム」の一員です～

事例紹介

「皆で広げよう！心不全ケアの和 ～事例を通して～」

訪問看護ステーションなんぶ幸朋苑

管理者 武良 恵美子 さん

講演

「明日から実践！心不全の地域連携
ーケアスタッフが主役ですー」

鳥取大学病態情報内科学 講師 衣笠 良治 先生

心不全による入院患者数が、2012年から16年まで毎年1万人ずつ増加しているという調査があります。心不全患者は高齢者が多いため、団塊の世代に次いで人口の多い団塊ジュニア世代が高齢者となる2035年をピークに、患者数・死亡者数増加、医療費増大、病床不足、医師不足などで医療体制が疲弊する「心不全パンデミック」に陥ると危惧されています。

グループディスカッション

心不全手帳を用いた患者さんの体調共有と
増悪時の対応について仮想の事例を通じたの検討など

心不全手帳です！



申し込み不要
参加費無料

★当日、ご参加いただいた皆様へ
心不全ケア3点セット
(心不全手帳・心不全Q&A・申し送りノート)を進呈します！

日時・会場

令和元年7月10日(水) 午後7時～9時

ぴあべール米子 米子市両三柳103 TEL 0859-39-2222

主催・問い合わせ先

西部在宅ケア研究会 米子市久米町136番地 TEL 0859-34-6251 FAX 0859-34-6252

後援：鳥取県西部医師会・鳥取県西部歯科医師会・鳥取県薬剤師会西部支部 西部在宅ケア研究会 検索